

あかぎやま

赤城山 てくてくマップ

-  = バス停
-  = トイレ
-  = 駐車場
-  = 四阿



登山をされる場合は、地図や登山用シューズ、雨具等装備を十分整えて注意して登るようにしてください。

関東ふれあいの道
黒檜山 1300m → 覚満淵 500m → 小沼
→ 軽井沢峠 400m → 荒山高原

豊かな自然

●大沼

赤城山頂部にあるカルデラ湖で周囲は4.5km。ボート遊び、冬は氷上ワカサギ釣りが楽しめます。

●小沼

静かで神秘的な湖です。標高は大沼より約130m高いところにあり、自然のまま保護されています。

●覚満淵

周囲の山々からの雨水がたまり高層湿原化しています。標高が高いため、泥炭層が形成されている貴重な自然です。

文人が愛した赤城山

●幸田露伴

明治23年に地蔵岳麓の地獄谷温泉に2週間滞在し、「一口刺」を完成させました。この時の様子は「地獄谷日記」で著され、後世の赤城を訪れる文人たちに影響を与えました。

●与謝野晶子

明治38年と昭和9年に夫の鉄幹を訪れました。二度目の旅の翌月写の歌謡「冬柏」には、鉄幹八十九首、晶子六十九首も赤城を詠んでいます。

●高村光太郎

明治37年に2回訪れており、夏を過ぎて50日余りを過ごしています。山頂では猪谷旅館に泊まり、赤城の自然や風物を絵に描き、歌に詠みしました。

●志賀直哉

大正4年5月から9月まで滞在しました。父に結婚を反対され、心を病んだ妻康子の療養のために一夏を過ごしました。

史跡を訪ねる

●文学碑

赤城神社周辺には、志賀直哉の文学碑、万葉の歌碑があり、覚満淵には昭和天皇が行幸時に詠んだ歌碑があります。

●句碑めぐりの道

松野白樺、水原秋桜子などの歌碑があり、散策道として整備されています。

●赤城山総合観光案内所白樺の森（文学コーナー）

前橋市管理の案内所で、観光案内のほか赤城を訪れた文人の紹介コーナーがあります。

●赤城山ビジターセンター

群馬県管理のセンターで、赤城の自然や歴史についての展示が充実しています。

赤城公園の見どころ 遊びどころ



大沼と黒檜山



覚満淵



白樺牧場のレンゲツツジ



火山のツツジ



地蔵岳のニッコウキスゲ

ハイキングコース

●大沼一周コース（約1時間）

湖畔沿いを歩く平坦なコースです。

●つつじのみちコース（約1時間）

大沼から覚満淵に沿って歩き、覚満淵・小地蔵・小沼・軽井沢峠までのコースです。関東ふれあいの道にもなっています。

登山コース

●地蔵岳コース（往復1時間～1時間半）

山頂へは新坂平・大沼駐車場・小沼からの3ルートがあります。階段が整備されているのは、小沼からです。

●鈴ヶ岳コース（往復3時間）

新坂平から白樺牧場沿いのコースです。途中の展望台からの眺めは最高です。

●黒檜山コース（往復3時間）

標高1828mで赤城山外輪山の最高峰です。関東ふれあいの道にもなっています。

季節の花

●レンゲツツジなど（ツツジ類）

見頃は5月下旬から6月下旬です。新坂平の白樺牧場に群生しています。少し遅れて小沼の群生が咲きます。

●アカヤシオツツジ

5月中旬に黒檜山周辺などで咲きます。周囲の木が芽吹いていないので、桃色の花が目立ちます。

●ニッコウキスゲ

シカ被害のため、覚満淵周辺で植生回復中です。7月下旬に地蔵岳山頂で見られることもできます。

●公園内で見られる草花

ノハナショウブ、ウスユキソウ、マツムシソウ、ヤマハハコ、アキノキリンソウ、ワレモコウ、モウセンゴケなど。

県立赤城公園を美しく

ゴミ・空き缶は家庭まで持ち帰しましょう。

群馬県・群馬県観光国際協会・前橋市・前橋観光コンベンション協会